

着

mono 通信

yorodaya

2020・3 vol.19



原町本店
〒975-0026
南相馬市原町区栄町2-83
TEL: 0244-24-2929

郡山店
〒963-8035
郡山市希望ヶ丘12-3
TEL: 024-952-6440

いわき店(新住所)
〒970-8026
いわき市平三倉69-8 第2地産ビル1F
TEL: 0246-85-5298

みなさまこんにちは！3月になりました。3月といえば年度末でなにかと気忙しい季節ですが、暖かい春がもうすぐそこ！ちょっとワクワクしますね。3月の別名は「弥生」ですが、この漢字にもこの季節ならではの由来があるそうです。弥生の「弥(いや)」は、ますます・いよいよという意味があり、「生(おい)」には、草木が芽吹くことを意味する漢字が使われています。語源としては三月になると少しずつ春が近づき始め、冬の間は縮こまっていたたくさんの花や木草が一斉に成長する月なので「木草(きくさ)弥(いや)生(お)ひ茂る月」が「弥生(やよい)」と詰まって呼ばれるようになったと言われる説が有力だそうです。まだまだ肌寒いですが、春を待つ素敵な季節を楽しみましょうね。

～東京キモノショー2020～

今年も参加します！！



毎年東京日本橋で開催される「東京キモノショー2020」のKIMONO STYLE (キモノスタイル)にコーディネートを出展します。今年のテーマは「旅するきもの」。世界を旅する？時空を旅する？絶対きものが着たくなる、圧巻100体のきものコーディネートが集合します。

また、ステージショーでは、歌舞伎役者で人間国宝の坂東玉三郎丈のスペシャルトークショーをはじめ、落語家の柳家花緑の出演など、毎日通いたくなるメニューがいっぱい！チケットは、当日券1,500円、前売り券1,200円ご希望の方は当店までお知らせください。

ガイドブックも制作中とのことですので、出来次第当店にて配布いたします。

開催期間は5月1日～5日まで！今年のGWはぜひ東京キモノショーへ！



入荷しました！

カレンブロッソ<カフェぞうり>

老舗の小物メーカー「菱屋」が立ち上げたブランド「カレンブロッソ」創業以来培った技術をそのままに、従来の草履[コルク芯+革底]を[EVA台+ゴム底]に改良。アスファルト舗装やコンクリート舗装など現代の生活環境でも歩きやすいよう実用性をプラスしました。カレンブロッソのEVA台は軽量でクッション性に優れ、滑りにくいという特徴があります。特にレディースの小判台は、濡れた路面を歩いた際にも跳ね上げた水滴がなるべく着物の裾をぬらさないよう踵を斜めにカットするという独自の加工が施されています。

普段履きにぜひおススメの草履です。

紬や小紋、普段きものに使いやすい新しい履物<カフェぞうり>



カレンブロッソ カフェぞうり
15,400円(税込み)

<yoroduya コーディネート～hibicolle～>

おめかし系ふだんきもの hibicolle！！

晴れやかすぎず地味すぎず、着まわしも得意なちょうどいい上質なカジュアル小紋 hibicolle (ヒビコレ) は着物と帯をトータルで考えられているブランドです。モダン、上品をキーワードに伝統的な技術で制作した圧倒的な色柄数。年代を超えた「自分の一枚」が見つかるはずです。

Hibicolleのスタイルブックを各店舗にて配布しております。



ベージュの落ち着いた色味の小紋は、竹節の細かい柄が粹に施されています。帯は、明るめのレモンイエローの西陣名古屋帯を合わせました。ダイヤの切子柄の帯は、セミフォーマルからスマートカジュアルまで使い回せる優秀アイテムです。

スモールバンブー(ベージュ) 100,000円(税別)
ヒビコレニシジミダイヤ切子(レモン) 100,000円(税別)

こちらの名古屋帯も、西陣の切子柄です。薩摩切子がモチーフとなっていて、凝ったデザインながら主張すぎない白は、マンネリなコーディネートを個性的に表現してくれます。白にグレーやシルバーの雰囲気も兼ね備えた、上品な名古屋帯です。

ヒビコレニシジミ切子(白) 100,000円(税別)

教えて！着付けのコツ

～裾が広がる～

「やわらかもの」と硬い着物で裾の上げ方が違います」

着物は「やわらかもの」と呼ばれる縮緬などのやわらかい着物(染めの着物)と、紬などの硬い着物(織りの着物)に分けられます。やわらかい着物の場合は、下前の裄(つま)を床から15センチほど、上前の裄は10センチほど上げます。硬い着物(紬など)は滑りが良くないため、裄を上げすぎると歩きづらくなります。下前の裄は床から7～8センチほど、上前の裄は4～5センチほど上げれば十分です。もしも広がってしまったら、下前は腰紐の中に入れ込み、上前は腰紐の中に入れて修正をします。

参考文献:着物の辞典 大久保信子監修

今月のおススメ商品！



きものエプロン

1,650円(税込)

今回は、着物でお食事の時のすぐれもの、きものエプロンをご紹介します。着物でお食事の時に、衿元を汚れからしっかりと守ってくれるきものエプロン。衿元、紐の端にプラスチックの板が入っており、衿元と帯に差し込んで簡単に装着することができます。撥水加工を施しておりますので、汚れや水はねも安心で、もちろんお洗濯もOKです。

また、エプロンと共布の専用の収納ポーチ付きなので、持ち運びにも便利です。色はピンク・パープル・ブルーの3色。

「ハンカチやてぬぐいでは小さすぎて…」

「よだれかけみたいにならないかしら…」

などの心配もありません。汚れから守り切れなかった衿回りも、このエプロンなら安心です。

…若女将のつぶやき…

3月といえば、卒業シーズン、お引越しシーズン、確定申告シーズンと何かとバタバタする年度末。

花粉症の方にとっても、つらいシーズンの始まりかと思えます。

私も長年花粉症はないと信じてやまなかったのですが、最近鼻がムズムズ、くしゃみが止まらず、外出すると、肌がかゆくなり赤くなるという症状が…

花粉症とは認めたくないのですが、そろそろアレルギー検査をしなくてはといった感じです。

暖かい春は待ち遠しいのですが、なんとかこのシーズンを乗り切りたいです！